

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

No.	8	—	1	基本事務事業名	狂犬病予防事業	事務事業名	狂犬病予防事業	公的関与	1	シート作成日	平成26年6月27日																																																																																																																																																				
部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	藤本知也																																																																																																																																																					
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託																																																																																																																																																								
	<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等																																																																																																																																																								
総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり				実施計画	事業の開始・終了																																																																																																																																																								
	基本計画(施策)	(1) 保健・医療の充実				<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし																																																																																																																																																			
	主要施策	(6) 精神保健・難病・感染症対策の推進				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	狂犬病予防法																																																																																																																																																							
事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	犬の飼い主																																																																																																																																																													
	目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	現在の飼い犬の登録・移動・死亡・狂犬病予防対策の円滑な実施を目的とします。																																																																																																																																																												
		今年度	現在の飼い犬の登録・移動・死亡・狂犬病予防対策の円滑な実施を目的とします。																																																																																																																																																												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																																																																																																																																																														
	① 犬の新規登録																																																																																																																																																														
	② 犬の死亡・移動																																																																																																																																																														
	③ 犬の狂犬病予防注射の実施																																																																																																																																																														
	④																																																																																																																																																														
	⑤																																																																																																																																																														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標																																																																																																																																																				
					目標	100	100	100																																																																																																																																																							
	接種率	注射実施頭数/登録頭数	%	実績	56.5	52.8																																																																																																																																																									
				目標	2	2	2																																																																																																																																																								
	予防注射の広報啓発	接種率の向上	回	実績	2	2																																																																																																																																																									
				目標																																																																																																																																																											
<table border="1"> <tr> <td>予算費目</td> <td>会 計</td> <td colspan="3">一般会計</td> <td>款</td> <td>4</td> <td>衛生費</td> <td>項</td> <td>1</td> <td>保健衛生費</td> <td>目</td> <td>5</td> <td>環境衛生費</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>平成 24 年度決算</td> <td>平成 25 年度決算</td> <td>平成 26 年度予算</td> <td colspan="8">備考</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">直接事業費</td> <td>国庫支出金</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>107 千円</td> <td>92 千円</td> <td>0 千円</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td>1,064 千円</td> <td>1,055 千円</td> <td>1,259 千円</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td>千円</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>計(A)</td> <td>1,171 千円</td> <td>1,147 千円</td> <td>1,259 千円</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人件費(B)</td> <td>正職員工数・経費</td> <td>0.500 人</td> <td>2,981 千円</td> <td>0.500 人</td> <td>2,941 千円</td> <td>0.500 人</td> <td>2,887 千円</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>臨時・嘱託職種</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>臨時・嘱託工数・経費</td> <td>0.000 人</td> <td>0 千円</td> <td>0.000 人</td> <td>0 千円</td> <td>0.000 人</td> <td>0 千円</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">全体事業費(A+B)</td> <td>4,152 千円</td> <td>4,088 千円</td> <td>4,146 千円</td> <td colspan="8"></td> </tr> </table>											予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費			平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考								直接事業費	国庫支出金	千円	千円	千円									県支出金	107 千円	92 千円	0 千円									地方債	千円	千円	千円									その他特定財源	1,064 千円	1,055 千円	1,259 千円									一般財源	千円	千円	千円									計(A)	1,171 千円	1,147 千円	1,259 千円									人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,981 千円	0.500 人	2,941 千円	0.500 人	2,887 千円						臨時・嘱託職種											臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						全体事業費(A+B)		4,152 千円	4,088 千円	4,146 千円								
予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費																																																																																																																																																		
		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考																																																																																																																																																										
直接事業費	国庫支出金	千円	千円	千円																																																																																																																																																											
	県支出金	107 千円	92 千円	0 千円																																																																																																																																																											
	地方債	千円	千円	千円																																																																																																																																																											
	その他特定財源	1,064 千円	1,055 千円	1,259 千円																																																																																																																																																											
	一般財源	千円	千円	千円																																																																																																																																																											
	計(A)	1,171 千円	1,147 千円	1,259 千円																																																																																																																																																											
人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,981 千円	0.500 人	2,941 千円	0.500 人	2,887 千円																																																																																																																																																								
	臨時・嘱託職種																																																																																																																																																														
	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円																																																																																																																																																								
全体事業費(A+B)		4,152 千円	4,088 千円	4,146 千円																																																																																																																																																											

PLAN

DO

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	狂犬病予防法施行規則で定められているので必要です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	狂犬病予防法施行規則で定められています。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		予防注射接種接種率については、前年度に比べて少しであるが減少しています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない	
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している	
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している	
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	狂犬病予防法施行規則で定められているので他の実施主体等の制度は活用できません。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	未登録の犬がいるので、登録し予防接種を受けてもらいます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	全飼い主に広報等で周知し、狂犬病予防接種100%を目指します。					飼い主の意識を高める為、広報手段等の工夫が必要です。					
	委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	2	基本事務事業名	墓地管理事業	事務事業名	墓地管理事業	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月3日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	古谷昌寛			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(5) 市営墓地の適正管理				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		墓地埋葬法、阿波市墓地設置及び管理条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市管理墓地ほか											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	市営墓地の適正管理を図ります。										
				今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 市営墓地の使用許可申請に基づき現地確認後許可証の交付														
	② 改葬許可申請に基づき許可証の交付														
	③ 市営墓地の維持管理														
	④ 墓地、納骨堂及び火葬場の経営等の許可														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標					
			管理のため指標設定はなじまない。			目標									
						実績									
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	5 環境衛生費	
				平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金	0		千円	0		千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源	2,430		千円	1,288		千円	1,000		千円				
		一般財源	0		千円	1,337		千円	1,311		千円				
		計(A)	2,430		千円	2,625		千円	2,311		千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.560 人	3,338 千円		0.560 人	3,294 千円		0.700 人	4,042 千円					
		臨時・嘱託職種													
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		5,768 千円		5,919 千円		6,353 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価			
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	少ない	大きい					少ない	大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	市民の墓地へのニーズは増えているので市内墓地の有効な管理と運営が、求められています。				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	171ヶ所の墓地があるが、有効的に使うには、区画整理や管理道の整備を図り、有効的に既存墓地を使う必要があります。				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	市民のニーズにあった墓地が少なくなっており、計画的に墓地を確保する必要があります。				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	市内には、171ヶ所の墓地があるが、管理道等がない場所が多くある、また整地等が出来ていない場所もあり、効率性はよくありません。				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>					<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		
ACTION	一次評価					二次評価										
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A					
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等						
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止							
	当面の課題	市営墓地(有料、無料)の数も少なくなっており、無料墓地の有効的な管理運営が必要です。また、経営許可に付随する条件等の整備をまとめるには司法書士等の人材も必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点									
	改革案と実行計画	市営墓地の有効的な活用と、市民のニーズにあった墓地の管理が必要です。					古くからあり、墓地の維持管理は難しいが、住民の意向を把握し、適正な対応を行ってください。									
委員会指摘事項																

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

No.	8	—	3	基本事務事業名	公共施設動物死体処理事務	事務事業名	公共施設動物死体処理事務	公的関与	1	シート作成日	平成26年6月27日			
部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	藤本知也				
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
	<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等							
総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり			実施計画	事業の開始・終了								
	基本計画(施策)	(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実			<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策	(1) ごみ収集・処理体制の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	道路等の動物の死体												
	目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	道路等の動物の死体を収集し、処分をすることにより快適な生活環境を確保します。											
		今年度	道路等の動物の死体を収集し、処分をすることにより快適な生活環境を確保します。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 動物の死体の収集運搬													
	② 動物の死体の処分													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標						
	処理件数(実績値)		件	目標										
				実績	420	408								
				目標										
				実績										
				目標										
実績														
D O	予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	環境衛生費	
			平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金	6,145	千円	6,287	千円	7,077	千円						
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	4,536	千円	4,536	千円	4,666	千円						
		計(A)	10,681	千円	10,823	千円	11,743	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100	人	596	千円	0.100	人	588	千円	0.100	人	577	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	
全体事業費(A+B)			11,277	千円	11,411	千円	12,320	千円						

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	動物死体の処理は、保健衛生上からも早急に回収する必要があります。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	動物死体は、不衛生で極めて見苦しいため、市民にとっては早急に除去を願うものであります。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	動物を飼養する市民も増え、脱走等による事故死も増えている中、市民の通報に遅滞なく対応できています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	業者委託により事業を実施し、迅速な対応をしています。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	市民からの通報がない場合、迅速に対応できません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	動物の死骸処理は、早急に回収する必要があるため、業者委託により迅速に行います。					衛生面や道路等公共施設の管理上、継続する必要があります。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

No.	8	—	4	基本事務事業名	地球温暖化事務	事務事業名	地球温暖化対策事務	公的関与	1	シート作成日	平成26年6月27日
部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	兼中豊久	
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
	<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり				実施計画	事業の開始・終了				
	基本計画(施策)	(1) 環境の保全と創造				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 20 年 ~ 平成 26 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
	主要施策	(1) 地域環境総合計画(環境基本計画)の策定				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	地球温暖化の推進に関する法律第20条の3			
事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	省エネ法「特定事業者」及び温対法の「特定排出者」である阿波市は、事業の対象者として毎年度排出量の調査の結果を国・県に報告すると共に、市は低炭素型社会に向けて地球温暖化対策の推進に取り組みます。									
	目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	行政職員の率先行動により二酸化炭素ガスの排出量を基本年度に対して2.1%削減し、経費の節減等地球温暖化対策の推進を図ります。								
		今年度	現段階では平成26年度(平成25年度実績)調査中である。調査及び分析の結果、各施設の課題に職員が率先して取り組み本市の実行計画達成に取り組んでいきます。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)										
	① 各施設の職員はソフト的取組実施を必須項目として設定しCO2の削減に取り組みます。										
	② 市は、今後の建設計画や設備更新計画に新エネ・省エネ機器の導入を検討します。										
	③ 担当は調査分析の結果を掲示し、関係施設は課題事項に積極的に取り組みます。										
	④ 調査結果を公表し、市民に対し施設利用節電、節水の意識啓発を図ります。										
	⑤ 住宅用太陽光発電設置の補助金交付を実施します。										
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標				
	温室効果ガス削減目標	温室効果ガス排出量	t	目標	4,108	4,108	4,090	4,090			
				実績	4,003	集計中					
					目標						
					実績						
					目標						
実績											
予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 環境衛生費		
		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考						
直接事業費	国庫支出金	千円	千円	千円							
	県支出金	千円	千円	千円							
	地方債	千円	千円	千円							
	その他特定財源	千円	千円	千円							
	一般財源	3,214 千円	3,036 千円	3,900 千円							
	計(A)	3,214 千円	3,036 千円	3,900 千円							
人件費(B)	正職員工数・経費	1,000 人	5,961 千円	1,000 人	5,882 千円	1,000 人	5,774 千円				
	臨時・嘱託職種										
	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円				
全体事業費(A+B)		9,175 千円	8,918 千円	9,674 千円							

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	調査は国・県への報告が法律で定められており、実行計画の策定は必要です。類似施策がなく毎年度必要です。又、市民向け個人住宅用太陽光発電システムの補助金はニーズは高いと思います。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	全公共施設の調査は作業が負担です。マンネリ化はあるが本市の調査は各施設の分析を行っており、各課が課題に取り組むには有効です。また市民への住宅用太陽光発電システム補助は、低炭素型社会を目指す地球温暖化対策に有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input checked="" type="radio"/> 目標に比べて劣っている		調査報告の平成25年度実績は現在調査中です。が、削減目標設定に対する進捗状況は劣ると予想する。理由は計画時と現状の国内の電力不足の状況が大きく変わった事で、毎年度変動するエネルギー排出量の計算係数が高くなったためどの自治体も懸念しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない	
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している	
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している	
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	全庁各課施設の調査分析を職員一人で行うことは負担が大きいが、調査の報告のみに見直すなどとコストを下げることはできる。但し課題分析は難しく各施設の現状取り組みが低下すると考える。太陽光補助金については市単独予算の範囲で多くの方に提供する為の見直しは必要かとも考えます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 1	効率性 4	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
	当面の課題	温室効果ガスの換算に用いる電力排出係数は、毎年度変動しますが東日本大震災後、本年度は当初実行計画時に比べ格段に上がった事で排出量の数値が上がった。阿波市でも削減目標の2.1%進捗状況がかなり劣った。この状況を改善する方法は、更なる節電対策しかないがその方法は厳しいです。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
改革案と実行計画	今年度は阿波市実行計画の見直しがあり、新たに削減目標を設定する予定である。市としては公用車、電気等の省エネ機器を採用する等根本的な温暖化対策を推進し将来の削減目標を立てていくべきと思います。					地球温暖化対策の必要性等、職員の意識高揚を図る必要があります。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	5	基本事務事業名	飲料水供給施設事業	事務事業名	飲料水供給事務	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月3日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	古谷昌寛			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(2) 水道の整備				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 水道事業の健全運営				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市飲料水供給施設の設置等に関する条例			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		飲料水供給施設(5箇所)											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	安全でおいしい水を安定供給していかなければならないため、最終的には上水道への統合を目指します。										
				今年度	市内に5箇所ある飲料水供給施設の内、4箇所は施設の老朽化が進み、当面は維持管理を徹底します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 施設の管理														
	② 水質管理														
	③ 安全でおいしい水の安定供給														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を 測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標			
	給水戸数		給水戸数の把握		戸	目標									
						実績		65		65					
	水質検査		検査項目数		項目	目標									
						実績		12		12					
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	8 飲料水供給施設費	
				平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考					
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		657 千円		1,469 千円		997 千円							
		計(A)		657 千円		1,469 千円		997 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.160 人	954 千円	0.160 人	941 千円	0.160 人	924 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.160 人	0 千円								
全体事業費(A+B)			1,611 千円		2,410 千円		1,921 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	生活を営むうえで、欠くことができません。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	過疎化により給水戸数が減少にあるが、老朽化した施設を維持管理していくためには、どうしても使用料等に反映させなければならず、今後の維持管理等が困難となります。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input checked="" type="radio"/> できない	<input type="radio"/> できる			<input checked="" type="radio"/> できない	<input type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	市として飲料水の供給を継続していく必要があります。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	今後、維持管理等が困難となります。		<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	過疎化及び施設老朽化により管理運営が厳しくなっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	水質管理を徹底し、安全でおいしい水の安定供給を目指します。残る1施設については、整備すべき箇所は整備して管理委託を進めたいと考えます。					各施設とも、加入戸数の減少により維持管理は難しくなっていますが、保健衛生上からも必要な事業です。管理委託のできていない施設については、委託を検討してください。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

No.	8	—	6	基本事務事業名	ごみ関係広報啓発事務	事務事業名	ごみ収集カレンダー作成事務	公的関与	3	シート作成日	平成26年6月25日		
部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	伊坂典恭			
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
	<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり				実施計画	事業の開始・終了						
	基本計画(施策)	(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
	主要施策	(1) ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等						
事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市民											
	目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	ごみカレンダーの紛失ができるだけ少なくなるように呼びかけます。また、ごみの出し方(分類)が分かりやすくなるように内容を検討していきます。さらに、ごみの出し方だけでなく、減量化・リサイクルについても広報誌やCATVでも今年度と同様に啓発していきます。										
	今年度	ごみカレンダーについては、かなり余裕を持って作成していた部数であるが、配布してあるにも関わらず紛失したとのことで一人(もしくは一世帯)で2部、3部と求める市民が多くありました。											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① ごみカレンダーの作成												
	② ごみカレンダーの配布												
	③ ごみの減量化・リサイクルに関する啓発												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標					
	ごみカレンダー作成枚数	必要数を把握するため	枚	目標									
				実績		17,600	17,600						
	ごみカレンダー印刷製本費	必要なコストを把握するため	円	目標									
				実績		291,984	291,984						
	ごみカレンダー配布手数料	必要なコストを把握するため	円	目標									
実績					289,380	289,380							
予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費
D O	直接事業費	平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考					
		国庫支出金	千円		千円		千円						
		県支出金	千円		千円		千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	582 千円		582 千円		724 千円						
	計(A)	582 千円		582 千円		724 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.210 人	1,252 千円	0.210 人	1,235 千円	0.210 人	1,213 千円					
		臨時・嘱託職種											
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		1,834 千円		1,817 千円		1,937 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	財政状況が厳しいとはいえ、住民生活において必須なので今後も当然必要です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	カレンダーや広報誌によってごみの出し方が周知され、収集までの流れがスムーズに行われており、非常に有効です。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	年々試行錯誤を重ねて改良してきたことにより、現状における最適な状態である。ごみカレンダー不足については、追加発行するとかなり高額になるため、コピーをして貼りあわせたものを配布することにより、できるだけコストがかからないように努力しています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	印刷にかかるコスト削減は最大限まで図ってきているので、あとは住民が配布されたカレンダーをできるだけ紛失しないように広報し、発行部数を減らすことによってコストダウンを目指します。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	上記のように、この事務においてのコスト面で大部分を占めるごみカレンダー配布にかかる費用の削減が重要となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	原材料など印刷にかかる費用はかなり抑えてきているので、ある程度の品質を保ちながら、なおかつ見やすいものを作るためには、これ以上のコスト削減は非常に厳しい。今後は部数を減らすことによりコストダウンを図ります。					広報・パンフレット等配布により啓発を図ることにより、市民のごみ環境・適正排出について貢献しているが今後も尚一層の啓発及び指導に努めて下さい。広告封筒と同様に、広告ごみ袋を考えてみてください。カレンダーの配布方法も検討する必要があるように思います。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

No.	8	—	7	基本事務事業名	生ごみ処理機購入補助事業	事務事業名	生ごみ処理機購入補助事業	公的関与	3	シート作成日	平成26年6月24日
部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	藤本知也	
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
	<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり			実施計画	事業の開始・終了					
	基本計画(施策)	(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 17 年	～	平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
	主要施策	(2) 3R運動の促進			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市電気式生ごみ処理機設置事業補助金交付要綱				
事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内に住む住所を有するものが居宅に設置する電気式生ごみ処理機及びその購入者									
	目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	阿波市における生ごみの減量化及び資源化を図ります。								
		今年度	申請に基づき予算の範囲内で推進します。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)										
	① 交付申請に基づき審査し、決定後補助金を交付します。										
	② 広報やホームページに事業内容の掲載をすることで、市民への周知をはかります。										
	③										
	④										
	⑤										
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標			
	生ごみ処理設置数	予定設置機数	機	目標	20	15	12				
				実績	7	9					
				目標							
				実績							
				目標							
実績											
D O	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費	
			平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考					
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円				
		県支出金	千円		千円		千円				
		地方債	千円		千円		千円				
		その他特定財源	千円		千円		千円				
一般財源		367 千円		257 千円		360 千円					
計(A)	367 千円		257 千円		360 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.260 人	1,550 千円	0.260 人	1,529 千円	0.260 人	1,501 千円				
	臨時・嘱託職種										
	臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円				
全体事業費(A+B)		1,917 千円		1,786 千円		1,861 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
							少ない	大きい					少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	生ごみ処理機を使用することによって、使用家庭の生ごみの量は確実に減少するため、阿波市における生ごみの減量化及び資源化を図るには有効です。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	ごみの減量化に非常に有効であるため、多くの家庭に普及する必要があります。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	補助金の申請件数があまり増加していないので、広報活動により引き続き事業の周知をする必要があります。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している					<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	少しづつでも普及することにより確実にごみの減量化へつながるため、事業効果は高いです。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
	当面の課題	生ごみ処理機の補助金申請数は減少傾向にあるので、継続して広報活動等で補助金制度の周知を行い、申請者に補助金を交付します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	ごみの減量化と資源化を図るため、予算の範囲内で計画的に推進します。					ごみの減量化には、本事業は有効ですが、申請件数が減少傾向にあります。市民ニーズを把握し、他の処理方法等又、支援事業についても検討してください。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

No.	8	—	8	基本事務事業名	ごみ袋に関する事務	事務事業名	ごみ袋に関する事務	公的関与	3	シート作成日	平成26年6月25日		
部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	大塚洋一	シート作成者名	伊月堅治				
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法			<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
	<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他				<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり			実施計画			事業の開始・終了					
	基本計画(施策)	(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実			<input type="radio"/> 1 該当			平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策	(1) ごみ収集・処理体制の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当			根拠法令等					
事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市指定ごみ袋											
	目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	必要量のごみ袋確保は必須です。										
		今年度	必要量のごみ袋を需要に応じて供給しています。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 市指定ごみ袋の発注と購入												
	② 販売店への販売												
	③ 販売への手数料の支払い												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標					
	ごみ袋発注枚数	ごみ袋の必要枚数を把握するため	枚	目標									
				実績		1,130,000	1,000,000						
	ごみ袋販売手数料	ごみ袋提供にかかわる必要経費を把握するため	円	目標									
				実績		6,288,150	6,553,950						
ごみ袋等購入代金	ごみ袋等購入にかかる費用を把握するため	円	目標										
			実績		4,160,625	7,544,250							
予算費目	会 計	一般会計			款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	2	塵芥処理費
D O	直接事業費	平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考					
		国庫支出金	千円		千円		千円						
		県支出金	千円		千円		千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	13,334 千円		14,289 千円		21,196 千円						
	計(A)	13,334 千円		14,289 千円		21,196 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.140 人	835 千円	0.140 人	823 千円	0.140 人	808 千円					
		臨時・嘱託職種											
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		14,169 千円		15,112 千円		22,004 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	ごみ袋はなくてはならない必需品なので廃止することはできないし、それに代わるものもなく必要不可欠です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	生活における重要度は高く、非常に有効です。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	必要に応じて需要が発生するものであり、欠かさず供給しなければならぬので目標設定は困難です。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	現時点ではいまの方法が最適と思われるが、今後におけるコスト削減の検討余地はあると思われます。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	ごみ袋の需要と供給のバランスは崩せないで、需要を減らすことが課題となってきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	ごみ袋の単価は、業者選定により最安値のところから購入することになっているが、原油高騰により業界全体の単価が上がってしまっているため、ごみ減量化で袋の購入枚数を減らすか、販売手数料の減額等でコストダウンを図るなどの改善策は考えられます。					ごみ袋の購入は、入札より適正かつ効率的に行われています。現在、広告入封筒のような広告入ごみ袋の導入について検討して下さい。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	9	基本事務事業名	ごみステーションに関する事務	事務事業名	ごみステーションに関する事務	公的関与	2	シート作成日	平成26年6月27日		
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	伊月堅治		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策		(1) ごみ収集・処理体制の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市地域ゴミステーション施設整備事業助成要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		ごみステーション										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	ごみステーションを自治会に管理してもらうことによりゴミへの意識づくりをしてもらうとともに美しいまちづくりを目指す。									
				今年度	ごみステーションの新設及び修善要望に対し、要綱に基づき原材料代を支給している。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① ごみステーションの新設及び修善に伴う助成申請書の受付													
	② 現場確認													
	③ ごみステーションへゴミ箱等の設置													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標		
	ごみステーション数		必要数を把握するため		箇所	目標								
						実績	676		689					
	ごみステーション修善件数		必要数を把握するため		件	目標								
						実績	10		23					
	ごみステーション新設件数		必要数を把握するため		件	目標								
					実績			13						
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	2 塵芥処理費	
				平成 24 年度決算	平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考					
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円		H26.3.31現在				
		県支出金		千円		千円		千円		ゴミステーション数				
		地方債		千円		千円		千円		阿波 148				
		その他特定財源		千円		千円		千円		市場 191				
		一般財源		233 千円		849 千円		500 千円		土成 130				
		計(A)		233 千円		849 千円		500 千円		吉野 220				
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	596 千円		0.100 人	588 千円		0.100 人	577 千円			計 689
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)			829 千円		1,437 千円		1,077 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	ごみステーションの必要性を考えると廃止することはできません。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	有効性は充分あるが、要綱改正の検討などでさらに有効性が上がる可能性があります。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	申請に対して発生する事務なので、目標設定はできません。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	原材料費のみに限定している負担なので、これ以上コスト削減は困難です。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	この助成を知らない人もたくさんいるようなので、広報などで市民に周知するのがベストだと思うが、予算がかなり少ないために申請が多い場合に対応しきれなくなるという課題があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	課題に書いたように、予算の関係で広く周知すべきかどうかという部分と、住民からの要望として多かった助成内容について検討する必要があります。現在の助成は原材料費のみに限られているので、手数料などその他にかかる費用も助成対象として盛り込んでほしいという意見への対応も考えていかなければなりません。					ステーション方式による家庭ごみの収集方法は、市民に定着しており有効な手段です。 ステーション修繕の原材料費については、ニーズを把握し、年次計画的な予算措置が必要です。					
	委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	10	基本事務事業名	資源ごみ収集事務	事務事業名	資源ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成26年6月25日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	伊坂典恭			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	3R運動(リデュース:発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生利用)を促進し、ごみの軽量化とごみを出さない生活様式を確立し、更に資源ごみを有効利用し、地球にやさしいリサイクル社会を構築します。										
				今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 資源ごみ(缶・ビン・ペットボトル)の収集運搬を阿波・市場は直営で行い、吉野・土成は委託業者により行います。														
	② 資源ごみ(新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック)は各4地区で月1回拠点回収を行います。														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標			
	資源ごみ収集量				t	目標									
						実績	745		835						
	資源ごみ収集委託業者				社	目標									
						実績	8		8						
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	2 塵芥処理費	
			平成 24 年度決算			平成 25 年度決算			平成 26 年度予算			備考			
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		7,675 千円		8,150 千円		8,939 千円							
		計(A)		7,675 千円		8,150 千円		8,939 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.500 人	2,981 千円	0.500 人	2,941 千円	0.500 人	2,887 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		10,656 千円		11,091 千円		11,826 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	地球環境を考えたごみ施策のなかでも資源ごみ収集・リサイクルは大きな役割を占めており市民生活に当然必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	市民自らがごみ分別の徹底に取り組む中で、市民一人ひとりがリサイクルに対する意識の向上が図られてきており有効です	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	市が3R運動を積極的に推進することによりごみ量の削減と環境保全のため尚一層の啓発・指導をはかることにより成果が上がると思います。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	適正・効率的なごみ収集運搬体制を構築し継続的に事業を実施しています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 2	総合評価 B
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	循環型社会確立のため資源ごみの分別収集の必要性について自治会等を通じて広報・啓発を行う必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	コスト面だけにとらわれず市民への利便性を考慮しながら、引き続き尚一層効率的な資源ごみ収集を進めるべきと思われます。					循環型社会の実現に向け、根気よく広報・啓発を続けて下さい。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	11	基本事務事業名	家庭ごみ収集事務	事務事業名	家庭ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成26年6月25日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	大塚洋一	シート作成者名	伊坂典恭					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	一廃棄物(家庭ごみ)の排出を抑制するとともに、廃棄物の適正な分別・処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。										
				今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 家庭ごみ(可燃ごみ)の収集運搬を阿波・市場は直営で行い、吉野・土成は委託業者により行う。														
	② 家庭ごみ(可燃ごみ)は毎月・毎週2回(月曜日・木曜日)各ステーションで回収を行う。														
	③ ごみ分別収集のチラシや市広報等により啓発を実施														
	④ 市民の環境保全意識の高揚に努め市民との協働のもと、不法投棄の監視・指導体制を強化する。														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標			
	家庭ごみ収集量				t	目標									
						実績	2,985		2,999						
	家庭ごみ収集委託業者				社	目標									
						実績	3		3						
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	2 塵芥処理費	
				平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考					
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		65,305 千円		65,305 千円		79,058 千円							
		計(A)		65,305 千円		65,305 千円		79,058 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		3.650 人 21,758 千円		3.650 人 21,468 千円		3.650 人 21,076 千円							
		臨時・嘱託職種		塵芥作業員		塵芥作業員		塵芥作業員							
臨時・嘱託工数・経費		9.100 人 20,220 千円		9.100 人 20,220 千円		10.100 人 22,442 千円									
全体事業費(A+B)			107,284 千円		106,993 千円		122,577 千円								

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	各家庭から排出される家庭系一般廃棄物のごみ処理は市の責務であり、必要不可欠です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	家庭ごみ分別とごみ減量化の必要性を認識させることにより、ごみの減量化が促進をはかるうえで有効です。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	ステーションへの分別搬入および処理方法については一応成果が上がってきているが、今後尚一層の循環型社会に向けた啓発を図ります。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	収集運搬業務については、直営と収集委託業者の2方式で行っているが現状では地域の実情に即した最適な方法です。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない				<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	ステーションに出すごみは地域住民の意識付けが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	ごみの適切な出し方を説明し、住民の理解と協力を得るように自治会へ働きかけます。					収集体制は各地域に定着していますが、適正な出し方や減量化の広報・啓発等の推進を図ってください。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	12	基本事務事業名	粗大ごみ収集事務	事務事業名	粗大ごみ収集事務	公的関与	3	シート作成日	平成26年6月25日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	伊坂典恭				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	一般廃棄物(粗大ごみ)の排出を抑制するとともに、廃棄物の適正な分別・運搬・処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。										
				今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 粗大ごみの収集を阿波・市場・土成は各収集場所で回収し、吉野については委託業者により行う。														
	② 粗大ごみは市場(第一日曜日)土成(第二日曜日)吉野(第一・三金曜日)(第二・四金曜日)阿波(第四日曜日)に各指定の場所で収集作業を実施														
	③ ごみ分別収集のチラシや市広報等により啓発を実施														
	④ 市民の環境保全意識の高揚に努め市民との協働のもと、不法投棄の監視・指導体制を強化する。														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標			
	粗大ごみ収集量				t	目標									
						実績	37		35						
	粗大ごみ収集委託業者				社	目標									
						実績	2		2						
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	2 塵芥処理費		
				平成 24 年度決算	平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		978 千円		923 千円		1,310 千円							
		計(A)		978 千円		923 千円		1,310 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.700 人	10,134 千円	1.700 人	9,999 千円	1.700 人	9,816 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)			11,112 千円		10,922 千円		11,126 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価							
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	一般廃棄物処理は自治体の固有業務であり、粗大ごみについても市は適正な処理を推進に向け積極的に関与するべきものであり必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	自主的な3R運動を促進し、生活環境の保全に必要な事業であり、ごみを適正に収集することにより良好な住環境づくりを促進を図る上で有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	広報啓発活動により排出量の抑制がはかられており、又、適正な収集運搬処理に取り組むことにより生活環境の保全と意識高揚がはかられて徐々に向上しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	リサイクル意識の向上と普及により市民のリユース(再利用)意識は高まりつつあるが、現状は発生抑制をはかり循環型社会の実現に向けた成果が発揮できると思われます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない						
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	資源循環型社会構築に向け、市民意識の高揚を図り、一般廃棄物(粗大ごみ)の減量化・資源化をすすめる必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	今後、適正・効率的なごみ収集運搬処理体制を構築し継続的に事業を実施します。					減量化、資源化を行うために、啓発の普及が必要であります。検討してください。また、高齢者世帯の収集方法も考えてください。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

No.	8	—	13	基本事務事業名	廃家電リサイクル処理事務	事務事業名	廃家電リサイクル処理事務	公的関与	3	シート作成日	平成26年6月25日		
部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	伊坂典恭			
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
	<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり				実施計画	事業の開始・終了						
	基本計画(施策)	(4) 廃棄物処理等環境衛生対策の充実				<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
	主要施策	(1) ごみ収集・処理体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	家電リサイクル法					
事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	廃家電4品目											
	目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	市民から搬入されるものは仕方ないが、不法投棄の分については、従来どおり広報誌やCATVなどで周知したり、多発してる場所には看板を立てるなどの防止手段をとってできるだけ処理数を減らしていきます。										
		今年度	市民から搬入されるものは仕方ないが、不法投棄の分については広報誌やCATVなどで周知したり、多発してる場所には看板を立てるなどの防止手段をとってできるだけ処理数を減らしていけるよう実施しています。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 処理方法に対する問い合わせへの対応												
	② 住民から持ち込まれる分に対する受取												
	③ 不法投棄分のリサイクル券の購入												
	④ 搬入前に各家電にシールを貼って分類する。												
	⑤ 各処理施設への搬入												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標					
	不法投棄処理に伴うリサイクル券購入枚数	不法投棄件数を図るため	枚	目標									
				実績		60	46						
					目標								
					実績								
					目標								
				実績									
予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費			
直接事業費		平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考					
	国庫支出金	千円		千円		千円							
	県支出金	千円		千円		千円							
	地方債	千円		千円		千円							
	その他特定財源	千円		千円		千円							
	一般財源	195	千円	144	千円	259	千円						
	計(A)	195	千円	144	千円	259	千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.160	人	954	千円	0.160	人	941	千円	0.160	人	924	千円
	臨時・嘱託職種												
	臨時・嘱託工数・経費	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円
全体事業費(A+B)	1,149		千円	1,085		千円	1,183		千円				

PLAN

DO

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	廃棄物処理として、絶対に必要です。今後市民に処理に対しての意識向上のため、広報が必要です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	市民生活での重要度が高いので、非常に有効です。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	随時発生する廃棄物なので、数値等の目標設定はできません。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当	事業費としての部分だけではなく、家電を搬出する前の分別作業や積み込みや処理施設への配送などにより、人員・労力はかなり負担になります。		<input checked="" type="radio"/> 高い	<input type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	不法投棄分の廃家電をできるだけ少なくすること、及び処理方法の広報が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	不法投棄分がかなりの割合を占めているので、少しでも減らすことができるように不法投棄防止の啓発をしていきます。					広報啓発により周知が図られ、理解が得られたと思われるが、今後においても不法投棄防止のために、広報啓発を継続してください。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

No.	8	—	14	基本事務事業名	浄化槽設置整備事業	事務事業名	浄化槽設置整備事業	公的関与	3	シート作成日	平成26年6月25日	
部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	大塚洋一	シート作成者名	伊月堅治			
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
	<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
	基本計画(施策)	(3) 下水道の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 22 年	～	平成 26 年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし	
	主要施策	(2) 下水道事業の計画的推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市浄化槽設置整備事業補助金交付要綱			
事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	農業集落排水事業実施区域										
	目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	農業集落排水事業実施区域外において、既存単独槽及び汲み取り槽をすべて合併浄化槽に転換し、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、環境にやさしいまちづくりを目指します。									
		今年度	申請に基づき予算の範囲内で執行します。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 交付申請に基づき補助対象区域及び終末排水路の有無を現地確認後に補助金交付決定通知の交付											
	② 決定通知交付後に工事着工中に単独槽撤去、汲み取り槽撤去、浄化槽本体及び埋設の現地確認											
	③ 実績報告受理後に工事完了確認											
	④ 補助金交付額確定通知に基づき、交付請求により補助金の交付											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標				
	浄化槽設置数	予定設置件数	基	目標	143	143	143					
				実績	110	132						
				目標								
				実績								
				目標								
実績												
D O	予算費目	会 計	一般会計		款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	3 浄化槽整備事業費		
			平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金	7,314 千円	7,955 千円	8,280 千円							
		県支出金	4,519 千円	4,314 千円	5,665 千円							
		地方債	千円	千円	千円							
		その他特定財源	千円	千円	千円							
		一般財源	27,936 千円	19,200 千円	26,721 千円							
		計(A)	39,769 千円	31,469 千円	40,666 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	5,961 千円	1.000 人	5,882 千円	1.000 人	5,774 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		45,730 千円	37,351 千円	46,440 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	環境の保全と快適な環境づくりに水質汚濁の防止は必要不可欠な事業です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	家庭からの排水改善するには新築は別にして、水質汚濁の改善には既存の単独浄化槽と汲み取り槽を合併浄化槽に転換することで改善を図ることができます。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	合併浄化槽の設置は、40%弱しかできていないので転換の推進に努力します。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない	
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> 概ね達成している	<input type="radio"/> 概ね達成している	
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 十分達成している	<input type="radio"/> 十分達成している	
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している					
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	公共下水等と比較してもコストがかからないし、効率性も非常に高いです。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	既存の単独処理浄化槽及び汲み取り槽を合併処理浄化槽への転換を積極的に行い合併処理浄化槽の普及率を50%以上を目指します。公共水域等の放流先がない場所についてどういった対策を取るか建設課と協力しながら進めていきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	広報誌及びホームページを活用し、市民へ情報提供します。放流先の確認を建設課と協議しながら少しでも改善するよう努めます。					本市の現状から公共下水道は、難しいと思われます。水質汚濁防止の観点から有効な事業です。広報啓発を行って下さい。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	15	基本事務事業名	公害・苦情・不法投棄等事務	事務事業名	公害・苦情・不法投棄等事務	公的関与	3	シート作成日	平成26年7月1日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	藤本知也			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 公害等環境問題への適切な対応				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		雑草等の苦情及びごみの不法投棄											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	会社(企業)及び市民に広報等による啓発活動を行い苦情がでないように環境保全に努めます。											
			今年度	関係機関と連携して、企業及び市民に広報等による啓発活動を行います。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 市民からの通報により現場確認														
	② 各関係機関に連絡														
	③ 雑草については所有者に通知														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標			
	苦情及び相談件数		申立件数		件	目標		実績		実績		実績			
						68		64							
						目標		実績		実績		実績			
						目標		実績		実績		実績			
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	5 環境衛生費	
			平成 24 年度決算			平成 25 年度決算			平成 26 年度予算			備考			
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		千円		千円		千円							
		計(A)		0 千円		0 千円		0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.800 人	4,769 千円	0.700 人	4,117 千円	0.700 人	4,042 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		4,769 千円		4,117 千円		4,042 千円									

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	自然環境を守るのに必要です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	ごみ不法投棄及び雑草等の苦情が増加しているため処理しても後がたたない状況です。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる			<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	ごみの不法投棄・雑草の苦情等が増加しています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない			<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	通報により現場確認をするので効率が悪いです。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 2	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 3	達成度 2	効率性 2	総合評価 B	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	行政関係機関及び市民からの通報等により現地確認を行い、早急な対応に努めます。なお、休日等の対応が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	市民からの通報だけでなく、監視体制等の強化及び市民に対して環境保全に対する理解を深めてもらうため、広報等の充実に努めます。					不法投棄防止の住民意識を高めるための、広報等の取り組みを更に図ってください。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	16	基本事務事業名	公害(騒音・振動・悪臭)一般事務	事務事業名	特定建設作業・特定施設届出事務	公的関与	1	シート作成日	平成26年6月26日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	藤本知也			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 公害等環境問題への適切な対応				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		騒音・振動規制法、大気汚染防止法、県生活環境保全条例			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		事業所等からの各種届出の受理及び連絡調整											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	徳島県生活環境保全条例等の関係法令に基づき阿波市の環境保全に努めます。										
				今年度	徳島県生活環境保全条例等の関係法令に基づき阿波市の環境保全に努めます。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 事業所からの各種届けの受付														
	② 関係機関への連絡調整														
	③ 地元から苦情が出れば事業所への調査・指導														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標			
	届出件数				件	目標									
						実績	7		13						
						目標									
						実績									
						目標									
実績															
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	1 清掃総務費	
			平成 24 年度決算			平成 25 年度決算			平成 26 年度予算			備考			
	直接事業費	国庫支出金				千円			千円				千円		
		県支出金				千円			千円				千円		
		地方債				千円			千円				千円		
		その他特定財源				千円			千円				千円		
		一般財源				千円			千円				千円		
		計(A)		0		千円	0		千円	0		千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	596 千円		0.100 人	588 千円		0.100 人	577 千円				
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		596		千円	588		千円	577		千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	安全で安心なまちづくり及び自然環境を守るため必要な事業です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	生活環境が豊になり個人の尊厳が問われる時代であるからこそ、施設の把握、近隣住民とのトラブル防止のため有効です。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	事業所からの届出によるため目標設定はできません。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	届出により現場確認を行うため効率は悪いです。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	届出書の内容について法律の遵守確認に手間を必要とします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	関係機関と連携して簡素化を検討します。					事業所からの届出内容の審査を厳格に行い、適正な指導に努めて下さい。					
	委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	17	基本事務事業名	公害(水質汚濁)一般事務	事務事業名	特定施設設置届出に関する事務	公的関与	1	シート作成日	平成26年7月3日			
	部局名	市民部			課名	環境衛生課	主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	古谷昌寛				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 環境の保全と創造				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3) 公害等環境問題への適切な対応				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		水質汚濁防止法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		事業所等からの各種届出經由事務及び連絡調整											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	水質汚濁防止法及び関係法令を遵守し阿波市の環境保全に努めます。										
				今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 經由事務〔事業所~阿波市~県(保健所)〕														
	② 関係機関への連絡調整														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		最終目標			
	届出件数				件	目標									
						実績	15		14						
						目標									
						実績									
						目標									
実績															
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	1 清掃総務費		
			平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		千円		千円		千円							
		計(A)		0 千円		0 千円		0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	596 千円	0.100 人	588 千円	0.100 人	577 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		596 千円		588 千円		577 千円									

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							● 少ない	○ 大きい			● 少ない	○ 大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。						● 少ない	○ 大きい	県へ直接、届出を行い、写し一部を市にいただければ事業としての必要性は少ないです。		● 少ない	○ 大きい
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。						● ない	○ ある			● ない	○ ある
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。						○ ある	● ない			○ ある	● ない
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。						○ いる	● いない			○ いる	● いない
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。						○ いえない	● いえる	施設の構造等を把握するうえで有効です。		○ いえない	● いえる
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。						○ いえない	● いえる			○ いえない	● いえる
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。						○ する	● しない			○ する	● しない
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。						○ できない	● できる			○ できない	● できる
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。						○ 目標に比べて劣っている	事業所からの届出によるため目標設定はできません。		○ 目標に比べて劣っている		
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。						○ あまり上がっていない			○ あまり上がっていない		
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。						● 概ね達成している			● 概ね達成している		
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。						○ 十分達成している			○ 十分達成している		
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。						○ 高い	● 適当	経由するだけの事務なので直接、県に届出するほうが効率が良い。		○ 高い	● 適当
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。						○ できる	● できない			○ できる	● できない
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。						○ ある	● ない			○ ある	● ない
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。						○ ある	● ない			○ ある	● ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 1	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 C	必要性 1	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 C	
	今後の方向性	○ 拡大・充実	○ 現状維持	● 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	○ 現状維持	● 方法改善	○ 民間委託等		
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			
	当面の課題	県への経由と関係機関との連絡調整が主体の事務であるため、簡素化・省力化に向けて方法改善を行うことが当面の課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	関係機関と連携して事務の簡素化を検討します。					関係機関との調整をし、適正な指導に努めて下さい。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

No.	8	—	18	基本事務事業名	環境基本条例(開発行為の計画届出等)に関する事務	事務事業名	環境基本条例(開発行為の計画届出等)に関する事務	公的関与	4	シート作成日	平成26年6月27日	
部局名	市民部		課名	環境衛生課		主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	兼中豊久		
事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
	<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
総合計画	基本構想(政策)	3. 美しい環境のまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
	基本計画(施策)	(1) 環境の保全と創造		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
	主要施策	(2) 自然環境・景観の保全		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	開発行為を行う事業者が開発計画書により届け出を行い、環境保全に努める。										
	目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	住み良い街造りを推進するため、緑豊かな恵まれた自然環境や生活環境を守り、現在及び未来に亘り自然と調和した健康で夢と希望と活力のある街造りを推進します。									
		今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 開発計画の協議											
	② 計画書の受付											
	③ 環境審議会の開催											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標				
		届け出に対する事務事業のため、目標設定はなじまない。		目標								
				実績								
				目標								
				実績								
				目標								
			実績									
予算費目	会 計	一般会計		款	4	衛生費	項	2	清掃費	目	1	清掃総務費
D O	直接事業費	平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考				
		国庫支出金	千円	千円	千円							
		県支出金	千円	千円	千円							
		地方債	千円	千円	千円							
		その他特定財源	千円	千円	千円							
		一般財源	千円	千円	千円							
		計(A)	0 千円	0 千円	0 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	596 千円	0.100 人	588 千円	0.100 人	577 千円				
		臨時・嘱託職種										
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円				
全体事業費(A+B)			596 千円		588 千円		577 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価		
							少ない	大きい			少ない	大きい	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	市の環境保全のため必要性は高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	無秩序な開発の規制に有効です。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	地域環境総合計画の策定により達成度を高めます。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	総合計画の策定等効率性は低いですが、自然環境及び生活環境の保全に努め、市民の意識向上、自主活動の助長に努めます。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 2	達成度 3	効率性 3	総合評価 C	必要性 3	有効性 2	達成度 3	効率性 3	総合評価 C		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	本条例の目的を総合的、計画的に推進するため、地域環境総合計画(環境基本計画)の策定が課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	全市的な環境保全の指針に基づき、開発行為の中身について審査、整合性が図れるよう、環境基本計画の早期策定に努めます。					自然環境や生活環境を守るため、本条例に基づく開発の制限は有効な施策です。適正な運用を図ってください。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成25年度実施事業対象

PLAN	No.	8	—	19	基本事務事業名	阿波市污水处理構想業務	事務事業名	阿波市污水处理構想検討委員会事務	公的関与	3	シート作成日	平成26年7月3日				
	部局名	市民部			課名	環境衛生課		主務課長名	大塚洋一		シート作成者名	古谷昌寛				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		3. 美しい環境のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3) 下水道の整備				<input type="radio"/> 1 該当		平成	19	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 污水处理に関する全市的な計画の策定				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市污水处理に伴う検討委員会会則					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市全域												
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波市全域の污水处理計画の実施											
				今年度	阿波市全域の污水处理構想の見直し・検討											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 阿波市污水適正処理構想策定書に基づき構想の具体策を検討する。															
	②															
	③															
	④															
	⑤															
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標						
	会議の開催		開催回数		回	目標	1	1	3							
						実績	0	0								
						目標										
						実績										
						目標										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	4 衛生費		項	2 清掃費		目	1 清掃総務費		
	直接事業費			平成 24 年度決算		平成 25 年度決算		平成 26 年度予算		備考						
		国庫支出金		千円		千円		千円								
		県支出金		千円		千円		千円								
		地方債		千円		千円		千円								
		その他特定財源		千円		千円		千円								
		一般財源		千円		千円		千円								
		計(A)		0 千円		0 千円		0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.000 人	5,961 千円	1.000 人	5,882 千円	1.000 人	5,774 千円							
		臨時・嘱託職種														
		臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
	全体事業費(A+B)		5,961 千円		5,882 千円		5,774 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	きれいな街として、阿波市を後世に残していかなければなりません。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる	汚水処理は、自然環境保護の観点からも行政の重要施策の一つと思われる。事業実施には多額の費用と労力を要するが可能な限り良好な環境を保持するためには労力を費やすべき施策です。		<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	市民の理解を得ながら、汚水処理人口普及率向上のため、構想を見直します。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない			<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	汚水処理方法によっては、多額の予算と人員が必要となり、多面的検討及び変更を要するのは確実だが、綿密な計画を立てて可能な範囲で実施すべきことです。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 3	達成度 2	効率性 3	総合評価 D	必要性 3	有効性 3	達成度 2	効率性 3	総合評価 D	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	予算及び人員の確保を図り、マニュアルに沿った手順を実施していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	問題点は多くありますが、協議を重ねて具体的な方向性を示す時期に到来しています。					阿波市汚水適正処理構想策定書に示された、市全域の汚水処理を実施するためには、多額の経費を要するため、財政状況等を考慮しながら、より実現性のある汚水処理について一層の検討、協議が必要です。					
委員会指摘事項												